

# 施策評価管理シート

2014(平成26)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
教育委員会事務局	高嶋 正広	63-7100(市民スポーツ室)

施策体系	政 策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本施策	2	豊かな心をはぐくむ生涯学習の推進
	施 策	2	生涯スポーツ

## 1. 施策の基本方針 **Plan**

- ・スポーツ関係団体や地域との連携を図り、生涯スポーツ社会の実現に向けて取り組みます。
- ・ニュースポーツの普及やイベントの開催、スポーツ・レクリエーション施設の整備、民間施設の活用等も含めた整備計画を策定し取り組みます。

## 2. 目標

### ○重点目標 **Plan**

- ・生涯スポーツ社会の実現に向けて、幼児から高齢者まで、いつでも、誰でも、いつまでもスポーツを楽しむことができる環境づくりに取り組みます。
- ・体育施設及び武道交流館の運営指導を行います。
- ・スポーツ振興計画の中期最終年度による進捗検証及び体育施設の整備計画の構築や財源確保の取組を進めます。

### ○目標達成に向けた課題 **Plan**

- ・生涯スポーツの普及に向けて、多くの市民が参加できる魅力のある企画の提供及び効果的な情報発信が必要となっています。
- ・既存施設の老朽化に伴い、突発的な修理修繕の対応が増加していることから、スポーツ振興計画に基づく施設整備を計画的に進めるための財源確保が必要となっています。

<行政評価委員会からの意見>

- ・市民がスポーツに親しめるよう、さらに積極的な情報発信や取り組みが必要である。

### ○施策指標（目標）及び達成状況 **Plan Do**

施策指標（目標）の内容（単位）		現状値(H20)	2010(H22)	2011(H23)	2012(H24)	2013(H25)	2015(H27)	進捗率
週に1回以上スポーツに親しんでいる市民の割合 (%)	目標	-	-	-	40.0		43.0	
	成果	36.5	39.7	40.6	38.0	39.3		43%
スポーツリーダーバンク利用回数【延べ値】(回)	目標	-	-	-	125		260	
	成果	15	15	15	39	45		12%
市民1人あたりの年間体育施設利用回数 (回)	目標	-	-	-	6.0		6.0	
	成果	5.0	4.8	5.1	4.8	4.1		0%

## 3. 取組内容

### ○課題解決への取組内容 **Do**

- ・それぞれの指定管理者の管理状況等を的確に把握するとともに、修理修繕必要箇所の早期発見及び事故未然防止に繋がるよう、情報共有を実施するため連絡調整会議や、安全確保のための協議を定期的に行いました。
- ・総合体育館及び勤労者福祉会館の耐震改修工事を実施するにあたり、閉館期間の利用者の協力及び工程管理等により、閉館予定期間を短縮しつつ安全に施工できました。また、補助金を有効に活用することにより、必要な財源を確保できました。
- ・各種大会等について、今までの広報媒体のみではなくフェイスブックを活用したり、スポーツ推進委員が直接チラシを手配りするなど、多様な手法を取り入れた情報発信を行いました。

<行政評価委員会からの意見に対する取組内容>

- ・情報発信方法を、今までの広報、ポスター等の紙媒体や市ホームページでの情報提供に加え、ソーシャルネットワークサービスの活用やチラシの手配りなど、対象者を明確にし、必要な情報をより直接的、効果的に届けられるような手法を取り入れました。

○地域等との連携、協働に向けた取組

**Do**

・スポーツ行事（体育・健康フェスタ等）に対し、スポーツ関係団体に限らず、開催場所の地域づくり組織等と協働で実施しました。  
 ・総合体育館耐震改修工事においては、閉館に対して利用団体及び関係者との調整を行い、活動を停滞させることのないように努めました。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

（合計 6 事業）

**Do**

**Check**

事務事業シート番号	事業名・担当室名	事業費 (単位：千円)		担当室による評価			部局による評価		
		2012 (H24)	2013 (H25)	事務事業の施策への貢献	地域づくり組織等との連携・協働	事務事業シートでの今後の方向	施策達成への貢献度	施策達成への重要度	
1173	スポーツ活動振興費	市民スポーツ室	8,657	8,842	B	実践している	継続（改善）	A	A
4118	総合体育館等耐震改修事業	市民スポーツ室	4,073	61,793	B	該当しない	H25完了	B	B
4161	総合体育館改修事業	市民スポーツ室	65,184	31,178	B	実践している	H25完了	A	A
5047	武道交流館いきいき管理費	市民スポーツ室	11,427	11,884	B	実践している	継続（現行）	B	B
5050	体育施設管理費	市民スポーツ室	33,237	34,253	B	実践している	継続（現行）	B	B
6120	保健体育総務一般経費	市民スポーツ室	4,332	5,199	B	検討している、今後可能性がある	継続（改善）	A	A
合計（単位：千円）			126,910	153,149					
小計（うち、一般会計分）			126,910	153,149					
小計（うち、特別会計・企業会計・組合会計分）			0	0					

5. 部局による施策評価

**Check**

<b>評価</b>
計画どおり事業推進
<b>成果・評価理由</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各行事に対する参加者数は例年並みの成果が得られ、参加者のニーズにこたえられました。</li> <li>・各施設の利用状況については、総合体育館については耐震工事のため減少していますが、武道交流館いきいき及び学校開放事業については増加しており一定の成果が得られました。</li> <li>・総合体育館耐震改修工事については、安全に施工を完了しました。このことにより施設利用者の安全確保ができ、安心して利用いただけることとなり、工程管理の徹底により工期の短縮ができたことから、利用者の利便性を図ることができました。</li> </ul>

6. 今後の施策の方向性、改善方法

**Action**

<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ活動は、市民の健康増進に寄与することは言うまでもなく、近年、市民のスポーツ活動意識も向上しています。将来に渡って健康で過ごせる体力・気力を維持するためにも継続的な活動が必要となっています。そのためにも、スポーツ活動を切れ間なくすべての年代を対象として提供していくことが重要であり、施策テーマである「いつでも・だれでも・いつまでも」を理念に事業を展開していきます。</li> <li>・活動の基盤となる各種団体の育成、指導、強化を引き続き実施していきます。また、スポーツ活動の契機づくり及び技術力向上のために身近にハイレベルの競技を体験していただき、夢と希望を持っていただくためにトップアスリートの招聘に向けて取り組みます。</li> <li>・生涯スポーツの振興普及の拠点となる地域総合型スポーツクラブの再構築に取り組みます。</li> <li>・市民陸上競技場をはじめ、体育施設の多くは建設後30年以上が経過し、老朽化が顕著であることから、修理修繕費用が増嵩しています。スポーツ活動を推進するためにも、安全で安心して利用できる施設整備に取り組みます。また、時代に即応した施設運営ができるよう整備計画の策定を進めるとともに、有利な財源を確保できるように研究、調査していきます。</li> </ul>
---

## 7. 総合評価

評価
C 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われているものの、いくつかの課題、改善の余地が見受けられる
評価理由及びその他（意見）
生涯スポーツ社会の実現に向け、総合型スポーツクラブの再構築に向けた具体的な取組を進めていく必要がある。